

「鉄塔カード（第4弾）」の制作および販売開始について

2023年3月14日
北陸電力送配電株式会社

当社は、送配電事業への興味や関心をもっていただくことを目的として、この度、「鉄塔カード（第4弾：北陸3県版）」を制作し、3月20日から販売を開始しますので、お知らせいたします。

【新たな鉄塔カード】①越前嶺南線No.4 ②能登幹線No.19 ③富山婦中線No.20 ④新港幹線No.5

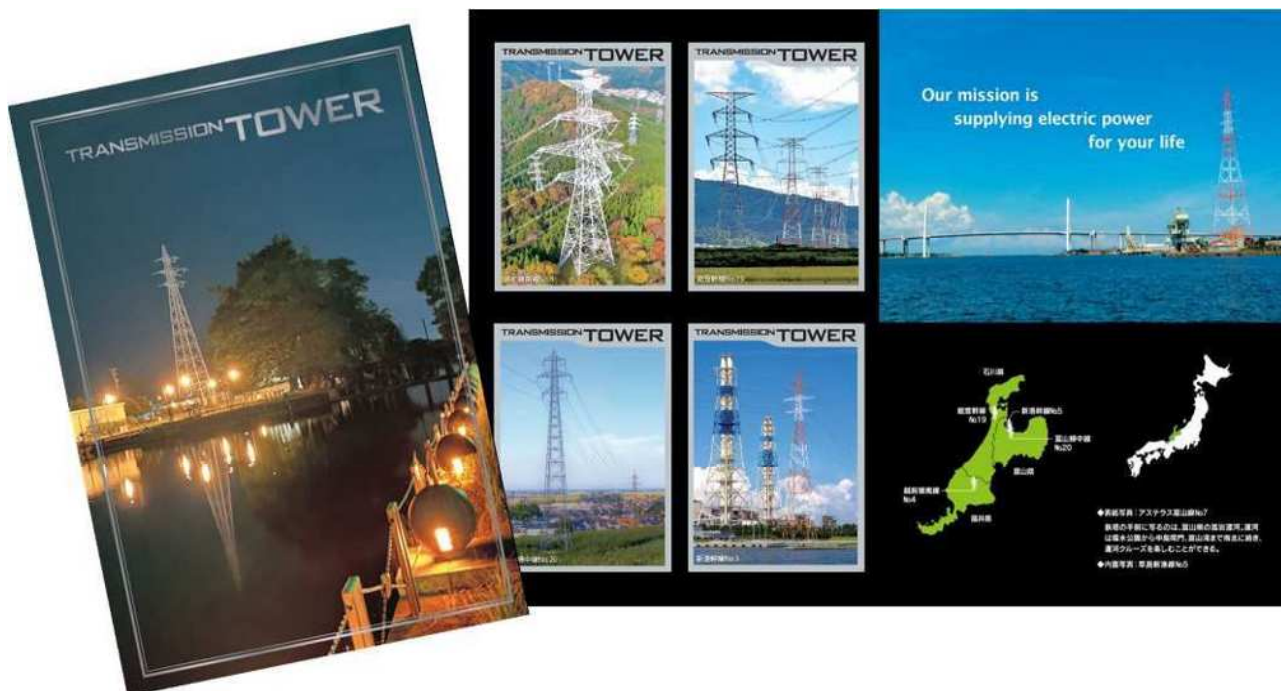
当社は、北陸エリア内の約9,200基の様々な形状・高さの鉄塔の中から、北陸地域の風景や施設と一体となった鉄塔を対象に、今回、紅葉の時期に撮影した迫力のある50万ボルト送電線や、高さ100m級の鉄塔が立ち並ぶ送電線、火力発電所の青白の煙突と赤白の鉄塔のコラボなど、各県の美しい景色に映える、バリエーションに富んだ4種類の鉄塔カードを制作しました。

また、第1弾から第3弾の制作にあわせ、数量限定で一般の方を対象に販売したところ、大変好評をいただいたことから、今回の「鉄塔カード（第4弾）」についても、500セットをインターネットおよび店頭で、3月20日より販売を開始します。

（第1弾：富山県版、第2弾：石川県版、第3弾：福井県版）

なお、制作したカードは、今後、当社やEリーグ北陸に加盟の送電工事協力会社のイベントや採用活動等でも配布する予定です。

【鉄塔カード（第4弾）イメージ】



<販売概要>

販売内容	鉄塔カード4枚（専用カードケース付き） ①越前嶺南線No.4 ②能登幹線No.19 ③富山婦中線No.20 ④新港幹線No.5
販売価格	500円（税込）
販売数	500セット販売
販売開始日	【店頭販売】3月20日より販売開始 【インターネット販売】3月20日10時より販売開始
販売店	【店頭販売】 ・アーバンショップ （富山市牛島町18番7号アーバンプレイス1F） 【インターネット販売】 ・百選横丁 https://www.hyakuyoko.com/ ※インターネットでご購入の場合は別途送料が必要になります

以上

「鉄塔カード（第4弾）」の概要

2023年3月14日

©2023|Hokuriku Electric Power Transmission & Distribution Company, All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

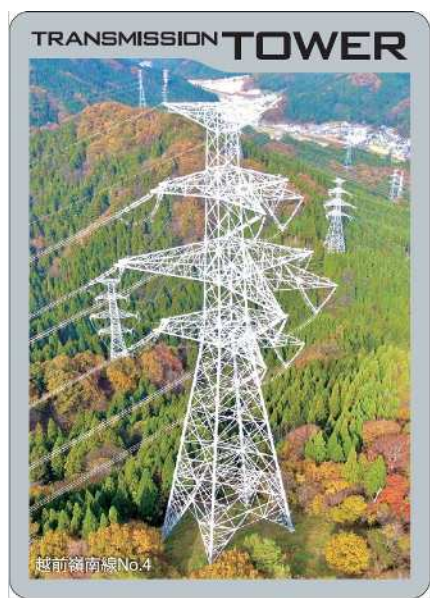
未来へ、めぐらせる。

北陸電力送配電

1. 今回新たに制作したカードの紹介（1 / 4）

1

越前嶺南線No.4



TRANSMISSION TOWER

線路名: 越前嶺南線
電圧: 50万ボルト
高さ: 85メートル
重量: 213トン

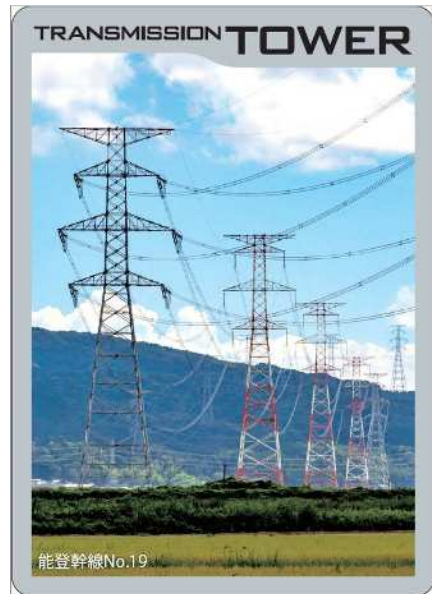
建設年(竣工): 1988(昭和63)年 ↑位置情報
所在地: 福井県福井市
鉄塔型: 耐張
電線線種: ACSR410×4導体
回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 北陸と関西を繋ぐ50万ボルト送電線。運用開始時は27万5千ボルトでしたが、経済の発展に伴って電圧の昇圧工事を行い平成9年からは50万ボルト送電線の仲間入り。重量級鉄塔が豪雪地域「奥越」で勇敢に建つ姿は地元戦国武将の朝倉を思わせる。

北陸電力送配電

一財団法人
送電設備技術研究会 北陸支部

エリーグ北陸 00000000

能登幹線No.19

TRANSMISSION TOWER

線路名: のとかんせん 能登幹線
 電圧: 50万ボルト
 高さ: 95メートル
 重量: 111トン

建設年(竣工): 1979(昭和54)年 ↑位置情報
 所在地: 石川県羽咋市
 鉄塔型: 耐張
 電線線種: TACSR/AC810×4導体
 回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 能登の大電源を運ぶ50万ボルト送電線。「UFO神話の街」羽咋市で、高さ約105mの鉄塔が平野部をUFOの道しるべのように直線的に並ぶ。付近の邑知湯には冬になるとシベリアから多くの白鳥が訪れ、空に羽ばたく白鳥とのコラボは美しさと雄大さを感じさせられる。

北陸電力送配電

一般社団法人 送電線建設技術研究会 北陸支部

Eリーグ北陸 00000000

富山婦中線No.20

TRANSMISSION TOWER

線路名: とやまふちゅうせん 富山婦中線
 電圧: 6万6千ボルト
 高さ: 46メートル
 重量: 10トン

建設年(竣工): 1999(平成11)年 ↑位置情報
 所在地: 富山県富山市
 鉄塔型: 懸垂
 電線線種: TACSR/AC330×1導体
 回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 富山県の中央を南北に貫く呉羽丘陵を縦断する送電線。名物である「呉羽梨」の梨畑に佇み、春には白と緑の絨毯を敷き詰めたような美しい梨の花に囲まれる鉄塔が見られる。呉羽梨は8月から10月にかけて実り、甘さを含んだたっぷり果汁が県外からの電工にも人気がある。

北陸電力送配電

一般社団法人 送電線建設技術研究会 北陸支部

Eリーグ北陸 00000000

1. 今回新たに制作したカードの紹介（4 / 4）

新港幹線No.5

2. 制作関係者

企画制作	北陸電力送配電株式会社
制作数量	4種類×2,000セット（うち500セットを一般発売）
協賛	<p>(一社) 送電線建設技術研究会 北陸支部</p> <p>Eリーグ北陸※</p> <p>※ 送配電工事業のイメージアップに向けたPRを実施するため、2015年7月に立ち上げた、北陸電力送配電の送配電工事を実施する企業（約130社）で構成する組織。</p>

(参考) これまでに制作したカード (第1弾) について

- ・富山県内の鉄塔3種類×2,000セットを制作 (うち334セットを一般販売)

加賀福光線No.24



南福岡線No.26



有峰幹線No.77



TRANSMISSION TOWER

線路名: 加賀福光線
電圧: 50万ボルト
高さ: 74メートル
重量: 140トン
建設年(竣工): 1994(平成6年) ↑位置情報
所在地: 富山県高岡市
鉄塔型: 耐張
電線種: ACSR810×4導体
回数: 2回線
鉄塔プロフィール: 石川県と富山県を繋ぐライフラインの50万ボルト送電線。電線は1相あたり4本を束ねた4導体で、北陸では最大級の送電能力を有する。写真は夕日に染まった美しい瞬間をドローンから撮影した貴重な一枚。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸

TRANSMISSION TOWER

線路名: 南福岡線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 105メートル
重量: 354トン
建設年(竣工): 2010(平成22年) ↑位置情報
所在地: 富山県高岡市
鉄塔型: 耐張
電線種: TACSR/AC610×1導体
回数: 5回線
鉄塔プロフィール: 富山県の真西(ごせい)に建設された送電線。一級河川の白川を横断する多くの電線を支えるため、強度の高い鋼管(Iタイプ)部材を採用した鉄塔。夜間には周部の街灯によりライトアップされたように見え、夜空に勇壮な姿が浮かび上がる。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸

TRANSMISSION TOWER

線路名: 有峰幹線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 66メートル
重量: 102トン
建設年(竣工): 1994(平成6年) ↑位置情報
所在地: 富山県中新川郡
鉄塔型: 耐張
電線種: TACSR/AC810×1導体
回数: 4回線
鉄塔プロフィール: 富山県の真東(ごとう)に位置し、豊富な水資源を有する有峰水郷で発電された電力を送る目的で建設された送電線。その中でもこの鉄塔は赤白の塗装が施され、青空と真っ白な雲を被った雄大な立山連峰によく映える。

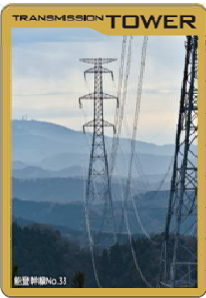
北陸電力送配電
Eリーグ北陸



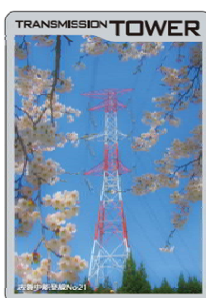
(参考) これまでに制作したカード (第2弾) について

- ・石川県内の鉄塔4種類×2,000セットを制作 (うち500セットを一般販売)

能登幹線No.33



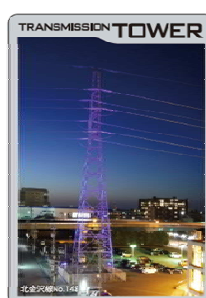
志賀中能登線No.21



能美線No.3



北金沢線No.148



TRANSMISSION TOWER

線路名: 能登幹線
電圧: 50万ボルト
高さ: 149メートル
重量: 372トン
建設年(竣工): 2005(平成17年) ↑位置情報
所在地: 石川県羽咋市
鉄塔型: 耐張
電線種: TACSR/AC610×4導体
回数: 2回線
鉄塔プロフィール: 能登エリアの電源開発と電力供給に不可欠な、約50年に建設された送電線。その中でもここは、北陸最大の電圧を誇る約150メートルの雄大な鉄塔が、永続的なように11月に染み付く。電線の外周は110メートルに達し、その塔脚の長さには1メートルを超える。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸

TRANSMISSION TOWER

線路名: 志賀中能登線
電圧: 50万ボルト
高さ: 107メートル
重量: 153トン
建設年(竣工): 2001(平成13年) ↑位置情報
所在地: 石川県志賀町
鉄塔型: 耐張
電線種: TACSR/AC410×4導体
回数: 2回線
鉄塔プロフィール: 志賀エリアの発電所から中能登発電所へ、電気を送る50万ボルト送電線。山間部には電圧100メートルを超える中電圧鉄塔が並び、送電線の中で、ひととわがらみ立つ赤白の鉄塔。朝には送電線と塔の影が朝陽に映り、夕暮れ立つ雄姿のある姿が見られる。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸

TRANSMISSION TOWER

線路名: 能美線
電圧: 77万7千ボルト
高さ: 168メートル
重量: 107トン
建設年(竣工): 1986(昭和61年) ↑位置情報
所在地: 石川県白山市
鉄塔型: 耐張
電線種: ACSR610×1導体
回数: 6回線
鉄塔プロフィール: 豊後白山を源として日本海へ注ぎ込む石川県最大の一級河川である手取川を横断し電気を届ける送電線。強度の高い鋼管鉄塔を採用し、他鉄塔を併架する6回線の鉄線。天車の無い口には、ネオラントと手取川の水面と線を背景に赤白鉄塔が映える。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸

TRANSMISSION TOWER

線路名: 北金沢線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 50メートル
重量: 15トン
建設年(竣工): 1979(昭和54年) ↑位置情報
所在地: 石川県金沢市(石川県立中央病院近く)
鉄塔型: 耐張
電線種: TACSR/AC610×1導体
回数: 2回線
鉄塔プロフィール: 石川県金沢市にある病院の近くに位置し、金沢市内へ電気を供給している送電線。線路のメンテナンスの記録を残している。送電線のメンテナンス記録として、送電線の老朽化防止の目的で、2020年9月にフルライトアップを行った。

北陸電力送配電
Eリーグ北陸



(参考) 昨年制作したカード (第3弾) について

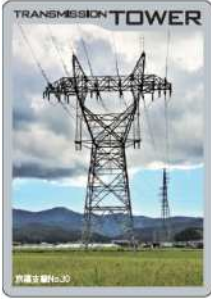
・ 福井県内の鉄塔4種類×2,200セットを制作 (うち300セットを一般販売)

京福支線No.30

第二福井火力線No.12

春江線No.15

友江線No.10



TRANSMISSION TOWER

線路名: 京福支線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 26メートル
重量: 6トン

建設年(竣工): 1957(昭和32)年

所在地: 福井県鯖江市

鉄塔型: 鋼鉄(角形)

電線線種: XTACR240x1導体

電線: 20線

鉄塔のフェール・山々に建ち上った大野益地を横断し、豊かさを分け合った水力発電の電気を福井市内に供給している送電線。この鉄塔は電線を支えるために他の鉄塔よりも傾きが鋭く、前後の高さが異なる。傾きが鋭く、前後の高さが異なる。傾きが鋭く、前後の高さが異なる。傾きが鋭く、前後の高さが異なる。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 第二福井火力線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 80メートル
重量: 86トン

建設年(竣工): 1995(平成7)年

所在地: 福井県敦賀市

鉄塔型: 分岐引籠型(四角)

電線線種: ACSR/AC610x1導体

電線: 66線

鉄塔のフェール・この鉄塔は多方向に枝分かれしている66線の中心鉄塔。火力発電所、三田、福海工業団地、金津、さらには若狭川、小松市に向かう送電線を一手に支えるため、強度の高い鋼鉄製が使われ、電力のある姿でこの福井平野の空を守っている。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 春江線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 40メートル
重量: 8トン

建設年(竣工): 1967(昭和42)年

所在地: 福井県敦賀市

鉄塔型: 懸垂(四角)

電線線種: ACSR160x1導体

電線: 20線

鉄塔のフェール・福井市に隣り、湖国の人口を誇る敦賀市へ電気を送る送電線。この鉄塔は、福井県の名産である「あらし製菓」の原材料となるそば殻の殻に位置するため、9月から10月にかけては白く輝きに映るそばの殻に覆まれる鉄塔の姿が見られる。

北陸電力送配電

00000000

TRANSMISSION TOWER

線路名: 友江線
電圧: 7万7千ボルト
高さ: 42メートル
重量: 11トン

建設年(竣工): 1990(平成2)年

所在地: 福井県大野市

鉄塔型: 鋼鉄(四角)

電線線種: TACSR160x1導体

電線: 20線

鉄塔のフェール・山々に建ち上った大野益地を横断し、豊かさを分け合った水力発電の電気を福井市内に供給している送電線。この鉄塔は福井県の様々な山に建ち上る鉄塔に位置しており、この写真は日本三百名山に選ばれている福井の豊原山(大野益地)の一角である。

北陸電力送配電

00000000

以上